

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金	島根県農協・日原 (4088978)		法人本部			1,676,079
普通預金	島根県農協・日原 (4092703)		星の里			118,247,665
普通預金	島根県農協・日原 (0010166)		にちはらデイ			20,842,619
普通預金	山陰合同銀行・日原 (2071138)		法人本部			7,799,609
普通預金	山陰合同銀行・津和野		星の里			1,174,003
普通預金	山陰合同銀行・日原 (3624976)		にちはらデイ			208,058
普通預金	ゆうちょ銀行・日原 (16594921)		星の里			573,095
普通預金	ゆうちょ銀行・日原 (15768321)		にちはらデイ			538,024
普通預金	ゆうちょ銀行・日原 (15567851)		法人本部			1,003,199
			小計			152,062,351
事業未収金	国保連・利用者・津和野町他		介護給付費等			36,122,059
未収補助金	島根県		結核予防費補助金			16,096
	津和野町		通所介護入浴加算補助金			51,300
			小計			67,396
貯蔵品	星の里、飲料水、食料		災害時用備蓄品			515,224
前払費用	グリーンライフ損保、福祉施設共済会		事業者総合保険、火災保険掛金			205,990
	流動資産合計			0	0	188,973,020
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	星の里拠点区分、デイ拠点区分	1991年度	第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	457,776,844	341,063,941	116,712,903
定期預金	法人本部拠点区分		定期預金			1,000,000
	基本財産合計			457,776,844	341,063,941	117,712,903
(2) その他の固定資産						
建物	星の里拠点区分、デイ拠点区分	1991年度	第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	4,059,200	4,059,196	4
構築物	藤棚他		第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	3,825,300	996,105	2,829,195
車輛運搬具	トヨタハイエース (リフト付)、他5台		第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	17,770,224	13,857,613	3,912,611
器具及び備品	配膳車他177件		第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	55,516,066	46,668,188	8,847,878
ソフトウェア	パソコンソフト他5件		第1種・第2種社会福祉事業の用に供する	12,922,910	7,273,676	5,649,234
本部積立資産	法人本部拠点区分		本部用積立			6,200,000
施設整備積立資産	星の里拠点区分、デイ拠点区分		施設整備用積立			82,500,000
長期前払費用	星の里拠点区分、デイ拠点区分		火災保険料			65,170
	その他の固定資産合計			94,093,700	72,854,778	110,004,092
	固定資産合計			551,870,544	413,918,719	227,716,995
	資産合計			551,870,544	413,918,719	416,690,015
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	星の里拠点区分、デイ拠点区分					3,146,096
預り金	法人本部拠点区分、星の里拠点区分					10,476
職員預り金	星の里拠点区分、デイ拠点区分					937,458
賞与引当金	星の里拠点区分、デイ拠点区分					9,951,000
	流動負債合計			0	0	14,045,030
2 固定負債						
	固定負債合計			0	0	0
	負債合計			0	0	14,045,030
	差引純資産			551,870,544	413,918,719	402,644,985

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
 - ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
 - ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
 - ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
 - ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
 - ・預金に関する口座番号は任意記載とする。